



Go West!

佐賀県立唐津西高等学校

学校だより NO. 21 R5. 3. 01

【建学の精神】朝に希望 夕べに感謝

文責 学校長 下村 昌弘



E-Mail shimomura-masahiro@education.saga.jp

3年生 卒業おめでとう –西高生として大きな夢を！–

うろ覚えだが、ワーズワース（イギリスの詩人）の詩の中に「若いということはそれこそ天国であった」というようなフレーズがあったように思う。

思慮もまだ十分ではなく、いろいろな意味で力もなく、しかし、ただ無限の情熱を湛えている青春時代は、それだけで苦悩の時代でもあるだろうが、後から振り返れば、実に天国の清純さに満ちていて、拠り所はないが、希望の多い、可能性に溢れた時代であったということは、歳を経た今、私は君たちを見ながら感じている。

キルケゴールは「青春とは何か？ 夢である」「愛とは何か？ 夢の内容である」と言っているが、若い世代、青春の時代は、夢の多い、血気盛んな時代として特色づけられている。

夢を持つことは若い人の特権であり、それがどれだけ現実離れした理想であっても、若い人がそういう夢を持つことによって人間社会の進歩が支えられていると感じる。だから若い君たちには大いに夢を持ってほしいと思う。

しかし、人間的な価値を深めないで人間として未成熟なままでただ大いなる野望だけをもつとしたら、それはそれで恐ろしいことになる。

「Boys, be ambitious!」という言葉はみんなも聞いたことがあるだろう。

「若者よ、大志を抱け！」札幌農学校を去る時のクラーク博士の言葉だ。しかしこれには続きがあって「Boys, be ambitious of the attainment to what a man ought to be!」（若者よ、大志をもって、人間としてあるべきことを達成せよ）というのが正確なフレーズのようなのである。（下線は筆者による）



「人としてなすべきこと、あるべき人間の姿、それを成就するのに臆病であってはならない」という教えだ。「向う見ずに冒険せよ」とか、「ルールを無視してもいいから何かに夢中になれ」というのでは決してない。

こうしてみると夢の大きさ、夢の高さは、その人の人間の深さに比例するように思える。深く、人間的価値への努力に生きようとする人間にとって、夢の幻滅はありえない。

この意味で、西高生に大きな夢を持ってほしいと期待するためには、西高生自身の人間形成を助けるべく、私たち教師自身も、自らの生き方を高めていかなければならないと思っている。まもなく春だ。皆さん、新しい夢に向かって、共に頑張ろうではないか。

国公立大学一般入試前期試験終わる

3年生にとって最後の難関である国公立大学2次試験の前期試験が終了した。なんだかんだといっても、この試験に挑戦する高3生が全国的には一番多い、いわば受験の王道の試験だ。土日や祝日も返上で登校して自学に励んでいた3年生もいただろう。

「^{かんなんなんじ} 艱難^{たま} 汝を玉にす」という^{しんげん} 箴言がある。困難が人を磨いてくれるということだ。受験で人生の全てが決まるとは思わないが、受験は青春時代に挑戦するに足るビッグイベントだと思う。

このあと、後期試験が3月10日前後に行われる。そこまで挑戦する3年生は偉大だ。最後に笑うものは一番高く笑う。この修羅場を経験した者はきっと強くなれる。そんな3年生を最後まで応援している。

防災ハンドブック作成 — 『地歴総合』で唐津市と協働して深掘り—

2月19日、唐津市地域防災リーダーフォローアップ講座、23日災害福祉フォーラムにおいて、3年生の^{さいきゆうま} 佐伯優磨さん、^{はやと} 海津知子さん、久保駿斗さん、井上花林さんが、町田川の水害に関する地域防災について、探究の成果を発表した。

教科「地理総合」で唐津市危機管理防災課と協働的な取組を行い、地域の防災リスクや災害対策について学びを深め「地域の防災・減災ハンドブック」にまとめた。

海津さんは「災害が少ない佐賀県だからこそ、いざという時の備えは必要。こういう学習は将来的に有効だ。また、防災について調べるだけではなく、ハンドブックにしてまとめることによって、伝える能力も身に付けることができたと思う」と振り返る。

本校の探究を地域の方にも知っていただくよい機会になっている。



探究を充実させるために

本校は体験を体験にとどまらせない、体験を学びに変える学校として探究を軸に教育活動を展開している。

近年は国公立を含めて探究を評価する入学試験を実施する大学が増えてきている。しかし、探究と一口に言っても簡単に身につくものではない。試行錯誤を繰り返し、考え続ける経験を積むことが大事だ。その時にポイントしてほしいことは次のことだ。

- ① 定義づけ … 自分が深掘しようと思っている「問い」はどのように定義すればいいか
- ② 歴史的・地理的整理 … その問題はこれまでどのように考えられてきたか、また他の地域ではどのような状況か
- ③ データ収集 … 関連する人口の推移や生産量の変化といった1次情報を調べる

この3つを継続的に考え、実践してほしい。

城戸先生ご結婚おめでとうございます — 新しく土井香緒里先生に—

このたび、家庭科の城戸香緒里先生がご結婚されました。城戸先生は1年生の担任として、また家庭科の教科担当として、生徒会担当として西高をリードしていただいています。

これからも、幸せオーラでご指導よろしくをお願いします！



【3月前半の主な行事】

- | | | |
|----|---------|-------------|
| 3月 | 1日 (水) | 卒業式 |
| | 7日 (火) | 高校入試 (8日まで) |
| | 10日 (金) | スタディサポート |
| | 14日 (火) | 高校入試合格発表 |
| | 15日 (水) | 高校入試合格者登校日 |